

校長あいさつ

本校は、豊かな自然に囲まれた八重瀬町友寄に位置し、知的障害教育と肢体不自由教育を専門とする特別支援学校で、幼・小・中・高等部からなり、寄宿舎も設置しております。昭和54年4月に島尻地区の知的障害教育を担う学校として開校し、平成23年度から肢体不自由教育を併設、今年で44年の歴史を刻んでおります。

令和6年度は、幼稚部3名、小学部132名、中学部69名、高等部89名、ゆい教室4名の全幼児児童生徒数293名、教職員206名でスタートしています。本校は、「希望にはばたく特別支援学校」として、校訓「1. 自愛 2. 友愛 3. 博愛」を掲げ、日々の生活の中で「まず、自分のことが好きになれるようがんばりましょう。そして、お友達のことが応援できるようにしましょう。また、みんなのためにできることを増やしていきましょう。」として、幼児児童生徒の将来の「自立・社会参加」を目指し、日々の教育実践に努めてまいります。

また、全幼児児童生徒が心身ともに健康で、一人一人の目標が達成され成長することができるように、本校教職員一同、生徒一人一人の個性や能力を十分に伸ばし『学校の主人公は一人一人の子ども達』を心ひとつにして全力を挙げ取り組むことをモットーに安全で安心な笑顔あふれる学校づくりを目指します。

また、本校は令和5～6年度の2年間、県教育委員会の指定を受け「指導と評価の一体化を目指した授業実践～島尻スタンダードの作成・実施・評価・改善を通して～」と題して教育課程の研究に取り組むとともに、令和3年度から県立真和志高等学校内に分教室「ゆい教室」設置し、共生社会の形成及びインクルーシブ教育システムの構築に向け、障害のある生徒と障害のない生徒が共に学ぶ仕組みと、一人一人の教育的ニーズに応じた学習指導の充実に向け高等学校における知的障害中重度の教育の在り方について取り組んでいます。

このホームページを通して、本校の幼児児童生徒達が明るく、元気に、学んでいる活動の様子について発信していきます。ご覧いただき本校の教育活動に一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年4月

沖縄県立島尻特別支援学校

校長 中山 充雄